

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成28年6月27日
【事業年度】	第23期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）
【会社名】	株式会社フェイス
【英訳名】	Faith, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 平澤 創
【本店の所在の場所】	京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町566 - 1 井門明治安田生命ビル （上記は登記簿上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」 で行っております。）
【電話番号】	
【事務連絡者氏名】	
【最寄りの連絡場所】	東京都港区南青山6 - 10 - 12 フェイス南青山
【電話番号】	03 - 5464 - 7633（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 木田 優子
【縦覧に供する場所】	株式会社フェイス 南青山オフィス （東京都港区南青山6 - 10 - 12 フェイス南青山） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月29日に提出いたしました第23期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に記載漏れ、一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(リース取引関係)

(退職給付関係)

(税効果会計関係)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

2. オペレーティング・リース取引

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(訂正後)

2. オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
1年内	221,920	221,855
1年超	236,529	17,687
合計	458,449	239,543

(退職給付関係)

2. 確定給付制度

(訂正前)

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	1,650,303 千円	1,209,571 千円
年金資産	782,205 千円	684,596 千円
	868,097 千円	524,974 千円
非積立型制度の退職給付債務	128,012 千円	120,721 千円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	996,110 千円	645,695 千円
退職給付に係る負債	996,110 千円	645,695 千円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	996,110 千円	645,695 千円

(訂正後)

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	885,692 千円	714,546 千円
年金資産	782,205 千円	684,596 千円
	103,486 千円	29,949 千円
非積立型制度の退職給付債務	892,623 千円	615,746 千円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	996,110 千円	645,695 千円
退職給付に係る負債	996,110 千円	645,695 千円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	996,110 千円	645,695 千円

( 税効果会計関係 )

( 訂正前 )

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
繰延税金資産		
税務上の売上高認識額	112,965千円	60,935千円
賞与引当金	25,350千円	21,483千円
未払事業税等	8,929千円	15,763千円
退職給付に係る負債	355,434千円	209,880千円
貸倒引当金	125,790千円	103,332千円
返品調整引当金	44,945千円	44,993千円
投資有価証券評価損	504,308千円	462,568千円
減価償却超過額	199,540千円	177,126千円
税務上の繰越欠損金	3,076,007千円	3,640,091千円
貸倒損失	84,846千円	75,595千円
減損損失	21,472千円	55,970千円
棚卸資産評価損	220,505千円	204,524千円
未払賞与	76,062千円	70,091千円
前払費用	149,780千円	153,857千円
原盤使用权	95,746千円	99,019千円
その他	180,509千円	268,072千円
繰延税金資産小計	5,282,194千円	5,663,305千円
評価性引当額	4,974,810千円	5,629,184千円
繰延税金資産合計	307,383千円	34,120千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	126,069千円	102,898千円
企業結合により識別された無形資産	83,754千円	79,566千円
繰延税金負債合計	209,823千円	182,464千円
繰延税金資産(負債)の純額	97,559千円	148,343千円

(注) 前連結会計年度及び当連結会計年度における繰延税金資産(負債)の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
流動資産 - 繰延税金資産	286,638千円	21,503千円
固定資産 - その他(投資その他の資産)	20,743千円	12,618千円
固定負債 - 繰延税金負債	209,823千円	182,465千円

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>繰延税金資産</b>		
税務上の売上高認識額	112,965千円	60,935千円
賞与引当金	25,350千円	21,483千円
未払事業税等	8,929千円	15,763千円
退職給付に係る負債	355,434千円	209,880千円
貸倒引当金	125,790千円	103,332千円
返品調整引当金	44,945千円	44,993千円
投資有価証券評価損	504,308千円	462,568千円
減価償却超過額	199,540千円	177,126千円
税務上の繰越欠損金	3,076,007千円	3,040,747千円
貸倒損失	84,846千円	75,595千円
減損損失	21,472千円	55,970千円
棚卸資産評価損	220,505千円	204,524千円
未払賞与	76,062千円	70,091千円
前払費用	149,780千円	153,857千円
原盤使用权	95,746千円	99,019千円
その他	180,509千円	268,072千円
繰延税金資産小計	5,282,194千円	5,063,961千円
評価性引当額	4,974,810千円	5,029,839千円
繰延税金資産合計	307,383千円	34,121千円
<b>繰延税金負債</b>		
その他有価証券評価差額金	126,069千円	102,899千円
企業結合により識別された無形資産	83,754千円	79,566千円
繰延税金負債合計	209,823千円	182,465千円
繰延税金資産(負債)の純額	97,559千円	148,343千円

(注) 前連結会計年度及び当連結会計年度における繰延税金資産(負債)の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
流動資産 - 繰延税金資産	286,638千円	21,503千円
固定資産 - その他(投資その他の資産)	20,743千円	12,618千円
固定負債 - 繰延税金負債	209,823千円	182,465千円